

若狭 富美子

ワカサ フミコ

Fumiko Wakasa

健康科学部 看護学科 講師

学歴・学位

1996年3月 広島県立広島看護専門学校（現県立広島大学）卒業

2003年3月 広島大学法学部 卒業（法学学士）

2003年4月～2005年3月 広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻 博士課程前期 在籍

2025年3月 県立広島大学大学院総合学術研究科保健福祉学専攻 博士課程前期 修了（保健福祉学修士）

主要職歴

1996年4月～2004年3月	県立広島病院 看護師
2004年4月～2011年3月	社団法人広島県看護協会 継続教育部
2017年4月～2022年3月	清水ヶ丘高等学校 看護科（非常勤）
2018年4月～2022年3月	広島都市学園大学健康科学部看護学科（非常勤）
2022年4月～2023年3月	広島都市学園大学健康科学部看護学科 助手（成人看護学）
2025年4月～現在に至る	広島都市学園大学健康科学部看護学科 講師（基礎看護学）

専門分野

基礎看護学、成人看護学（急性期）

主な担当科目

生活援助学Ⅰ・Ⅱ、基礎看護技術学実習Ⅰ・Ⅱ、統合実習、卒業研究

研究テーマ

関節拘縮予防のためのポジショニング

ひとこと

教える中で、私も日々学ばせていただいています。

人の力になりたいという想いを、看護というかたちに変えていけるよう、共に成長していきましょう。

その他（所属学会・団体）

日本看護研究学会、日本看護科学学会

研究活動

学術論文

1) 若狭富美子：関節拘縮予防を目的としたポジショニング技術の構成要素－質的記述的研究法を用いて看護実践の知を言語化する－ 修士論文 2025

学会発表

1) 若狭富美子, 青井聡美：関節拘縮予防を目的としたポジショニング技術の構成要素－質的記述的研究法を用いて看護実践の知を言語化する－、日本看護研究学会第 51 回学術集会、2025

その他